



めいわだより!!

☆発行日 → 令和5年1月
 ★発行人 → 院長 富本 秀和
 ☆発行場所 → 済生会明和病院
 ★住所 → 〒515-0312
 三重県多気郡明和町大字上野435
 ☆TEL → 0596-52-0131(代)
 ★WEB → <https://meiwa-saiseikai.jp>

「済」 生活困窮者を
 済すむ

「生」 医療で地域の
 生いのちを守る

「会」 会を掲げ、医療・福祉
 の切れ目ないサービス

2023新年のご挨拶

院長 富本 秀和



新年明けましておめでとうございます。昨年はロシアによるウクライナ侵攻など暗いニュースばかり多い年でしたが、ワールドカップでの日本チームの活躍や北京オリンピックでの金メダルラッシュなど、心から喜ばしい出来事もあり、年頭に当たって記憶に残しておきたいと思います。

わが国の経済成長率は今もG7諸国の中では最低水準にあり、長く続いたデフレの影響で日本の物価は国際的に非常に低い水準に留まっています。数年前に訪問したスウェーデンのイエーテボリでは、大しておいしくないサンドイッチが日本円にして1,000円近くしてビックリした経験があります。これに引き替えわが国では、牛丼が400円台ですので国民食の実勢価格に倍近い開きがあることとなります。メディアがあまり取り上げないのですが、購買力平価で計算した一人当たりGDPは既に韓国に追い越されたことをご存じでしょうか。その背景には、給与水準が上がらず、実質賃金の目減りが続いていることも影響しているようです。その一方で、高齢化がどんどん進んで人口の減少傾向が顕著になっており、その隙を突くようにわが国の周辺海域では中国軍船による領海侵犯が尖閣諸島周辺で頻発し、安全保障体制の懸念が増大しています。このように書き連ねてみると、我々を取り巻く環境は悪化の一途を辿っているようにみえますが、ワールドカップのような国際舞台での活躍は記憶に新しく、雲の切れ間の明るい陽射しのように眩しく感じます。振り返ってみると小生にも青春といえる時代がありましたが、当時は国を背負うアスリートが過度の緊張で実力をだせず大半が国際大会で活躍できなかったように思います。それに比べると今の若い人はのびのびと自分の信じるところで勝負しているように見受けられます。我が国の政治経済は停滞のぬかるみに嵌っているようですが、実は成熟した文化国家として海外からみると魅力的な観光資源に溢れています。芸術、文化・スポーツは世界に伍する水準に達しており、日本がこれらの分野では世界をリードする時代がきているのではないのでしょうか。

今年は病院長として新年のご挨拶を述べる最初の機会になります。そこで、小生としては3つの目標を掲げたいと思います。第一は、成熟の時代にあってわたしどもの済生会明和病院はsocial inclusionを大切にして地域社会に貢献できる組織でありたいと願っています。高齢・核家族化の

社会の中で病を得た患者家族が安心できるよう、診療連携を回復期と生活期の間にシームレスに構築したいと思います。その目的実現のため、退院患者が地域に戻るにあたっての明和連携パスが一助になれば幸いです。認知症は生活期の大きな障害要因であり、発症リスクは高齢になるほど増大し80歳以上では4人にひとりが認知症に罹患すると謂われています。回復期病棟でも厚生労働省のデータでは3割を認知症患者が占めていますので、患者さんが認知症のためにリハビリの治療機会を失うことがないようにしたいものです。さらに、今年はウクライナからの傷病者を受け入れて義肢作製とリハビリテーションを行い、済生会の使命である社会貢献を進める計画もあります。

第2は組織の和を大切にすることです。当院は豊かな自然環境の中にあって、実践を通して治療とケアを学ぶのに適した雰囲気があります。医師、看護師、リハスタッフが互いを尊重し、多職種で新しい学びを得ることを積極的に応援していきたいと思います。メディカルスタッフにとってはアウトリーチを通じた地域医療、嚥下機能評価や訓練、磁気刺激療法や訓練ロボットなどさまざまなシーズに恵まれています。医師の場合も三重大病院との連携によって研修医がリハビリテーションや高齢者の地域医療について学ぶことのできる環境を構築したいと思います。第3は経営基盤の安定化です。どのような高邁な理想も経営の安定化なくしては画にかいた餅になります。コロナ感染症対策の徹底はもとより、病院経営システムの見直しや再配置、業務効率の改善や多職種間の協働によって稼働率のさらなる向上を目指したいと思います。

今年は3つの方針に基づいて済生会明和グループがさらに飛躍する年にしたいと願っています。職員の皆様のご理解とご協力を切にお願いする次第です。



第5回食糧支援事業を行いました!

明和グループでは今回で5回目となる食糧支援事業を行いました。明和グループの全職員に家庭で余っている食糧がないか探してもらい、12月5日から16日までの間で回収を行いました。

たくさんの職員の方に協力してもらい、お菓子やインスタント食品、調味料など様々な食品が集まりました。職員の中には米農家という方がみえ、たくさんのお米を持ってきてくれました。食糧とは別にぬいぐるみを持ってきていただいた職員もみえました。



集めた食糧などはフードバンク松阪・フードバンクISEに届けました。フードバンクの方からは『いつもありがとうございます。これでお正月を過ごしていけます』や『ありがとうございます。子供たちが喜びます。すぐに配らせてもらいます』などこの活動に感謝の言葉をいただきました。フードバンクの方よりコロナウイルスや物価高騰などで困っている方が増えてきていると言われていたので、皆様の助けになれるよう今後も継続していきたいと思います。

第33回重症心身障害療育学会学術集会

令和4年10月6日・7日、高知県にて行われた「第33回重症心身障害療育学会学術集会」に参加してきました。私は「居宅訪問型児童発達支援での保育士の役割」について発表し、読売療育賞奨励賞を頂くことができました。

なでしこでは現在までに居宅訪問型児童発達支援事業の登録者は3名みえます。その1例について、活動内容・こどもの姿や変化・成長、そして当施設の児童発達支援事業の利用に繋ぐことが出来た

経緯についてまとめ、発表しました。医療的ケアのあるこどもは、いろいろな制限から、人との関わりや遊びの経験が限局されてしまいがちになってしまいます。そこで、こどもの発達段階に応じた遊びやかかわり、自宅だからこそできる遊びの提供、兄弟家族も巻き込んだ楽しい時間の共有、家族との信頼関係を大切に、それこそが保育士の役割であると考え、取り組みました。重症度にかかわらず、すべてのこどもが「人とかかわり、遊ぶ」で経験ができる、とても有意義であり、保育士としても、とてもやりがいのある事業であると感じています。こどもの反応・笑顔を見ながら家族と一緒に喜び、楽しみ、さらに発達を促していけるよう、遊びなど保育士としての幅を広げていきたいと思えます。



通所保育士：城山

みえ松阪マラソン2022

済生会明和グループには、マラソン・ウォーキング部があります。

しばらくコロナ禍で活動を控えていましたが、昨年12月18日(日)、三重県初のフルマラソンが開催されるにあたり、当グループからは3人が出場しました。

私は人生初のフルマラソンへの出場であったため、緊張と不安と楽しみの中、スタートラインに立ちました。レース途中には、トンネル内にプロジェクションマッピングで、地元の幼稚園児の応援メッセージが流れていました。目の前を走っていた方が体調不良になり、救助

するなどのハプニングもありました。

後半、疲労が溜まり、脚が前に出にく

くなってきた時にも、沿道の応援に勇気をもらい、最後まで走りきることが出来ました。出場者全員、無事に完走することが出来ました。

健康的に運動できることへの感謝と感動、素晴らしさを多くの方に伝えていきたいと思えます。



大北 裕紀

輝く職員紹介 Vol.25



リハビリテーション技術部
理学療法士 **上村 将史**

●業務内容

- 回復期病棟におけるリハビリテーションの提供
- 在宅復帰前にケアマネージャーと連携し介護保険サービスの利用、住宅改修、福祉用具の提案
- 臨床研究

●仕事でやりがいを感じる時

自身が提供したリハビリテーションが患者さんの機能回復の一助となり、その喜びを共有できたとき。

●今、力を入れていること・頑張っていること

定期的な学会、研修会の参加で専門職としての知識のアップデート

●趣味

ゴルフ

40歳を過ぎたら脳ドックを

お気軽に右記の連絡先までお問い合わせください

済生会明和病院 脳ドックセンター

専用直通ダイヤル **0596-52-1777**

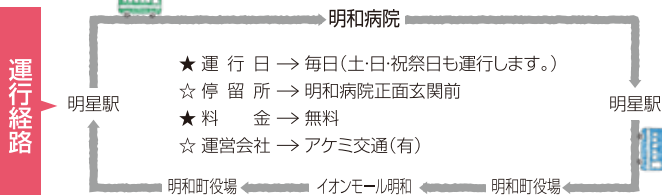
外来診療担当表

令和5年1月16日

		月	火	水	木	金			月	火	水	木	金	
午前 受付時間 8:30 診察時間 9:00 12:00	第1診	脳神経内科 富本	内科 奥田	もの忘れ外来 富本	内科 奥田	脳神経外科 大野	午後 受付時間 13:00 診察時間 13:30 17:00	第1診						
	第2診	内科 岡本	内科 北村政	内科 樋口		内科 岡本		第2診						
	第3診	整形外科 大学医師	整形外科 山口		皮膚科*1 大学医師			第3診			整形外科 大学医師		整形外科 加藤*2	
	第4診	消化器外科 大西	内科 川村	脳神経外科 松島	呼吸器内科 安井	脳神経内科 濱口		第4診						
	第5診	泌尿器科 岩本	泌尿器科 柳川	泌尿器科 岩本		泌尿器科 柳川		第5診			泌尿器科 岩本			
	第6診			眼科 加藤				第6診						

*1 入院患者のみの診察となります。 *2 診察時間は14時00分から15時30分までとなります。 *3 予約患者のみの診察となります。

明星駅送迎バスについて



時刻表(出発時間)	明星駅	8:40	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:10
明和病院	9:05	10:05	11:05	12:05	13:05	14:05	15:05	16:05	17:15		
明星駅	9:10	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10	16:10	17:20		
明和町役場	9:17	10:17	11:17	12:17	13:17	14:17	15:17	16:17	17:27	18:17	
イオンモール明和	9:40	10:40	11:40	12:40	13:40	14:40	15:40	16:40	17:50	18:50	
明和町役場	9:50	10:50	11:50	12:50	13:50	14:50	15:50	16:50	降車のみ	降車のみ	

※外来待合での声掛けはありませんので、必ずバス停留所でお待ちください。
※道路状況により時刻表どおりに運行できない場合があります。

医療費でお困りの方はご相談ください

済生会明和病院では【無料低額診療事業】を実施しています。
相談窓口: 医療社会事業課

地図のご案内



【一般公共交通機関ご利用の場合】

近畿日本鉄道 山田線……明星駅下車徒歩約20分

「明星駅～明和病院」送迎バスを運行しております。

明星駅行き

※毎日運行(土・日・祝日も運行)

済生会明和病院→明星駅→明和町役場→イオンモール明和

明和病院行き

明星駅→済生会明和病院→明星駅→明和町役場→イオンモール明和

【伊勢自動車道ご利用の場合】

玉城インターを降りて約15分